

みやこの「食」も 駿河湾に通じる



▲平城宮跡 朱雀門（復元）



▲石津浜から望む駿河湾

現在開催中の企画展「おいしい焼津 第一部 すべての食は駿河湾へ通ず」に関連した講演会を開催。奈良時代に都に納められていたカツオについてや、奈良時代の食について多くの研究をされている講師が詳しく解説してくださります。ふるってご参加ください。

令和7年 12月 13日 【土】

時 間 14:00~15:30 (13:30分開場)

会 場 焼津文化会館 3階会議室（焼津市三ヶ名1550）

参加費 無料

定 員 100名（先着順・要事前申込）

申込 11月9日(日)午前9時から、専用フォームにて受付開始。

焼津市歴史民俗資料館ホームページからも申込みフォームにアクセスすることができます。



▲申込みフォーム

講師

Hajime Baba

馬場 基 氏

独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所
東京都出身。独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長で、京都大学人間・環境学研究科客員准教授を務められている。木簡等の出土文字資料を中心に研究され、古代の食事の復元研究にも携われている。